

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	HIYOKO MUSIC増田教室		
○保護者評価実施期間	令和7年5月15日 ～ 令和7年5月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12 (回答者数)	6
○従業者評価実施期間	令和7年5月15日 ～ 令和7年5月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年6月7日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動スペースにおいて、静と動のスペースを確保し、活動することが出来ている	・家具の配置を変え、スペースの確保や子ども達が動きやすい同線づくりを行った	・プログラム準備のタイミングを図り、体を動かせるスペースの確保を行っていく ・家具の配置を再度考慮し、子ども達にとっても使いやすい同線とスペースの確保を行っていく
2	・プログラムの内容が子どもに合った内容で進めることが出来、楽器やパネルシアター等に触れる機会を設け、楽しみながら音楽に触れることが出来る	・子どもの特性や学年に合わせて内容を変え、挑戦する機会を設けている	・楽しいばかりではなく、パネルシアターを見る時の約束や楽器を演奏する前後の約束など、待つ練習等を取り入れていく
3	・プログラムが更新される	・他のHIYOKO MUSICと連携し、新しいプログラムを取り入れている	・他の施設がどのような状況なのか、プログラムが合っているのか等の話し合いの場を設け、必要に応じ変更を行い各教室に合わせた支援内容に持っていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域との交流がない	・室内でのプログラムが主となっており、外に出る機会がないため交流がほぼない	・イベント等を開催し、地域との交流をはかっていけるようにする
2	・活動スペースに限りがある	・借家のため、限られた間取りになっている	・配置を変えたりしながら、スペース確保を再度検討していく
3	・保護者会などのイベントがなかった	・開催の機会を設けることが出来なかった	・保護者参加型や参観できるようなイベント開催の場を設けていく